

# 研究協力のお願

昭和大学藤が丘病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究への協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

簡易懸濁法に関する Protocol based pharmacotherapy management (PBPM)実装のための予備的調査研究
<b>1. 研究の対象および研究対象期間</b> 2022年1月1日から2026年3月31日までに昭和大学藤が丘病院で入院され、処方せん調剤を必要とする18歳以上の患者さん
<b>2. 研究目的・方法</b> 本研究の目的は、昭和大学藤が丘病院での簡易懸濁を導入するにあたり、薬剤師が主体となり業務を行なっていく事で、どの程度業務負担の軽減につながり、また薬剤が適正に使用することができたかどうかを明らかにする事です。
<b>3. 研究期間</b> 昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2027年3月31日まで
<b>4. 研究に用いる試料・情報の種類</b> 患者さんの性別・年齢・診断された病名・処方病棟・経管チューブ使用の有無・処方されたお薬の内容(薬剤名、投与経路、投与理由)・入院時の診療科
<b>5. 外部への試料・情報の提供</b> 該当致しません
<b>6. 研究組織</b> 研究責任者 昭和大学 薬学部 病院薬剤学講座 佐伯 美沙

## 7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学薬学部薬剤学講座

氏名：佐伯美沙

住所：神奈川県横浜市青葉区藤が丘 1-30

電話番号：045-974-6502